

松 子育てファミリーにやさしい街・松戸市

松戸やさしい暮らしガイド



FREE
無料

松戸市の
“やさしい暮らし”が
いっぱいあった
情報マガジン



企画編集



いま、みんなにとって“やさしい暮らし”って、なんなんだろう。

まつどやさしい暮らしラボからのメッセージ



2014年2月19日、

松戸市内に住む市民のみなさんや松戸市に愛着のある人たちと松戸市役所が一緒になって、
松戸市の魅力を見つけて発信していこうと、
「情報共創型」のシティプロモーション活動を進めるプロジェクトチーム
「まつどやさしい暮らしラボ」を発足しました。

松戸市には、“やさシティ、まつど。”というスローガンがあります。

“やさしい街・松戸市”を見つけて、創って、伝えていく。

そんな活動を続けていたら、松戸市の暮らしの中に、たくさんの“やさしさ”を見つけました。

やさしいということはきっと、暮らしやすいということ。

子どもたちが元気に育ち、ママもパパも子育てしやすく、みんなが住みやすい

“やさしい暮らし”がいっぱいつまった「松戸市」のことを、

もっとたくさんの人に知ってほしくて、この冊子をつくりました。



企画・編集

まつどやさしい暮らしラボ

●市民プロジェクトメンバー

秋山尚文(農家)、阿部剛(まつどNPO協議会、まつど市民活動サポートセンター)、石井寛茂(石井農園)、石川静枝(野菊野こども館、NPO法人松戸子育てさぼーとハーモニー)、篠澤史子(保育士、まつどい運営、ラボ市民記者兼務)、寺田一彦・上條榮子(ラジオポワロ)、奈賀綾子(松戸市PTA連絡協議会)、萩野正和(一般社団法人STUDIO MOC)、八嶋正典(八嶋商店)、山口恵理子(公益社団法人松戸青年会議所)

(50音順、敬称略)

発行

松戸市役所 広報広聴課
シティプロモーション担当室

〒271-8588

千葉県松戸市根本 387 番地の 5
電話 / 047-366-7320(直通)

2016年発行 1.1
2018年改訂

※本誌に掲載している写真・記事等の無断転載および複写を禁じます。

※記載内容が変更されている場合もありますので、お出かけやご利用の際には、再度ご確認くださいことをおすすめします。

やさシティ、まつど。



松戸市って子育てファミリーにやさしいってホント!?

平成 28 年 4 月から 3 年連続で (国基準) 待機児童ゼロ達成!

共働きファミリーにとって重要な、保育所(園)への入りやすさや幼稚園の積極的な活用、病気の時でも子どもを預けられる病児保育などが評価されました!

ママ&パパが共に働き、一緒に子どもを育てていくための支援が、松戸市には揃っています。



共働き子育てしやすい街ランキング2017で松戸市がグランプリを受賞!

これからも「子育てにやさしいまち・まつど」をめざしていきます。

※出典 / 日経 DUAL 調査「共働き子育てしやすい街ランキング 2017」



松戸市って どんなところ？

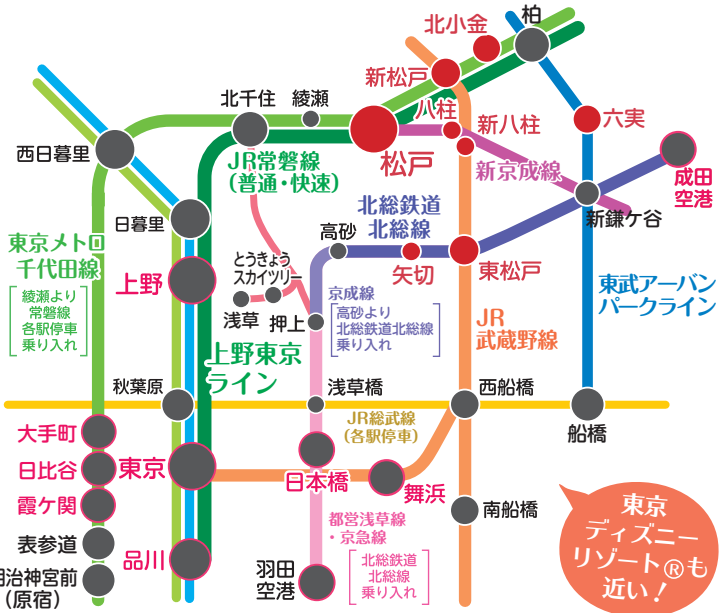
交通アクセス抜群！

都内への通勤・通学・お出かけが とっても便利な街

松戸駅 から	上野駅	東京駅	品川駅
	18分	24分	33分
	大手町駅	日比谷駅	霞ヶ関駅
	29分	32分	34分

松戸市は、千葉県北西部に位置し、江戸川をはさんで東京都と埼玉県に隣接。人口は約49万人と県内3位、都心から約20kmの距離にあり、首都圏の住宅都市として発展を続けています。

市内には、6本もの鉄道が走り、20を超える駅が点在しているから、都内主要駅へのアクセスも抜群！さらに、JR東日本の「上野東京ライン」を利用すれば、東京駅・品川駅も乗り換えなし！「都心に近くて、交通が便利」という松戸市民の皆さんからの声も多いのです。さらに、都心と常磐・東北方面を結ぶ国道6号が松戸市のほぼ中心部を縦断。平成30年6月には東京外かく環状道路（通称「外環道」）が開通、市内にインターチェンジが設置され、ますます便利になりました！



まつどは「交通に便利」だから、やさしい

都内への主な鉄道アクセス

- 松戸駅から**
- JR 常磐線利用 上野駅へ直通、最速18分
 - JR 上野東京ライン利用 東京駅へ直通、最速24分
 - JR 常磐線各駅停車(東京メトロ千代田線)利用 品川駅へ直通、最速33分
 - JR 常磐線各駅停車(東京メトロ千代田線)利用 大手町駅へ直通、最速29分
- 新松戸駅・新八柱駅から**
- JR 武蔵野線利用 東京駅へ直通、約35~40分
- 東松戸駅から**
- 北総線・京成線・都営線利用 日本橋駅へ直通、最速26分

※ページ内に表記している所要時間は最速の時間を表示しています。



松戸の 楽しい暮らし

MATSUDO LIFE

松戸市に引っ越して4年。
楽しく子育てしています

日頃から市のホームページや
広報紙「広報まつど」をチェック。
楽しいイベントは見逃しません！



望月さんファミリーは、ご
夫妻と2人の
お子さんの4
人家族。元は
横浜住まいで
したが、4年
前に松戸へ
引っ越してき
ました。アクティブな望月さん
たちは、とにかくなんでも楽し
もうと、いろんなところにお弁
当を持って出かけています。

松戸市在住の望月さんファミリーは、
松戸の暮らしを120%楽しんでいる“松戸暮らし上級者”。
普段、どんな風に楽しんでいらっしゃるのか、聞いてみました！

「いろいろなイベントに参加するのが大好きなので、いつも松戸市のホームページや市の広報紙に掲載されているイベント欄をチェックして、いいなと思うイベントや講座はすぐに申し込んでいます！」とご主人。
さらに松戸で出産・子育てをしている奥様からは「子育て支援や医療関係がとて充実していて、近くに親がいなくても不便なく暮らせています。とにかく、自分は一人じゃない」という感覚です」と心強いお話を伺えました。
「東京に近いのに下町っぽいところもあって、気を張らずゆるやかに生活できるのが松戸らしさかもしれない」といいます。そんな松戸大好きな望月ご夫妻が教えてくれた、「松戸のおすすめポイント」をご紹介します！

子育てを助けてくれる
さまざまなおサポート

里帰りしないで2人目を松戸市内で出産したときに、ファミリーサポート・センターを利用しました。上の子の幼稚園や習い事の送り迎え、赤ちゃんの沐浴、ちよっととした家事をやってもらいました。ほんの少し抱っこしてもらえただけでも自分が休めて本当にありがたかったです。また、子どもの任意予防接種の費用助成※1があったので、B型肝炎など任意でも受けやすかったです。

親子で遊びに行ける子育て支援センターやおやこDE広場などが、自転車で行ける範囲にたくさんあるので、数か所を曜日やイベント開催にあわせて選んで楽しんでいきます。知らない人と仲良くなったり、子育てや成長について話ができ助かっています。保健師さんがいる日もあり、子育てコーディネーターさんもいてくれるので、気軽に相談できるのもうれしいです。

松戸市は、自宅から通える範囲に分娩ができる産婦人科が多いんです。病院の方針などで選べるのはめずらしいと思います。小児科の病院や医院も多いし、24時間365日、夜間や救急診療を受け付けている病院もあって、とても心強いんです。図書館は、施設そのものは新しくなくても蔵書の種類がとても豊富。市内に分館も多いので、予約や返却が便利です。読み聞かせするために、絵本をたくさん借りています！



松戸の暮らしは
楽しいことがいっぱい

松戸は、生活にかかるコストが安いと感じます。南部市場は鮮魚・精肉・青果などが安く買える楽しいですね。市民会館には小さなプラネタリウムがあって、季節ごとに変わる投影絵と、屋上から実際の星空を望遠鏡で観る「星壳観望会」がお気に入り。定期的に開催されています。

21世紀の森と広場では、「こども祭り」や「子どもフェスティバル」のような大きなイベントの他、「虫探し」「マリガニ釣り」などのイベントや講座もたくさん！この公園以外にも、市内はイベントやお祭りがいっぱい。松戸まつりや花火大会、松戸名産の矢切ネギの収穫体験や坂川献灯まつり、千葉大学や聖徳大学など近くの大学の催しもおすすめです。まちの人たちは、いろんな活動をしていて、すぐがらばっています。自治会のみなさんもやさしくて、子どもたちを程よい距離感で見守ってくれています。地域の人と適度なつながりを持つのも、松戸が暮らしやすい理由かなと思います。



(※1) 平成30年4月現在、松戸市のB型肝炎予防接種は、1回につき3,000円を最大3回まで助成。

松戸市内で暮らすみなさんに聞きました！

みんなが思う まつどの“やさしい”



松戸市で暮らすみなさんが日頃から感じている、
“やさしさ”や“暮らしやすさ”。

「それこそが松戸の魅力になるはず！」と、
まつどやさしい暮らしラボのメンバーが直接話を聞いてみよう、
街頭アンケート & インタビューを実施しました。
アンケートの結果と、みんなの声を紹介します！



あなたにとって、
松戸の暮らしの中で



と思うものは？



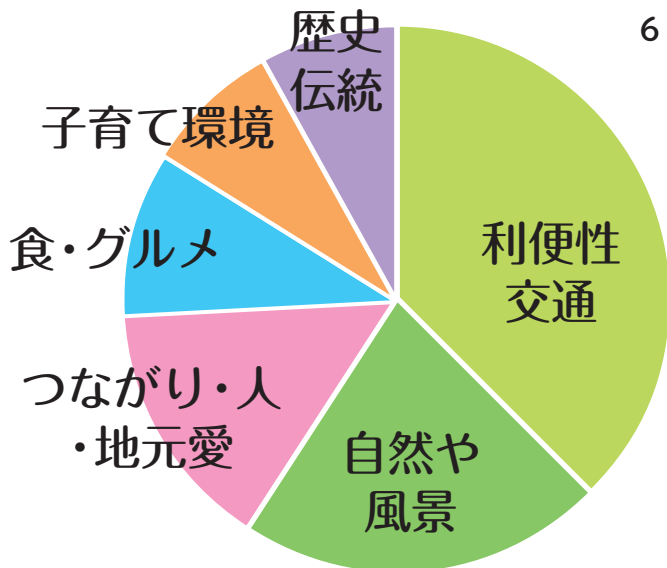
6つの項目の中から、1つだけ選んでもらいました。

1番多かったのは**利便性・交通**。「都心に近くて便利」市内を6路線が走り23の駅が点在している松戸市では、どのエリアで暮らしていても交通アクセスが便利だと感じるようです。

次に多かったのは、**自然や風景**。「子どもと一緒にメダカをつかまえた」「松戸に引越してきて、自宅に庭を作ることができた」などの声もあり、暮らしの中に自然がとけこんでいるようです。

3番目は**つながり・人・地元愛**。“松戸といえば、人が魅力”とよく言われるのも納得！暮らしの中で人と人がつながっていく、ってすごくステキなことですよ。

人とのつながりが感じられる松戸市では、「住みやすい街・松戸市を、地域のみんなで作っていこう」と、数多くの市民団体がさまざまな活動を行っています。私がいる「まつど市民活動サポートセンター」では、市民活動情報の提供や相談などを行っています。(まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・阿部剛さん)



計 997 人が回答！



「まつどは〇〇だから、やさしい。」を書こう！

みんなが書いてくれた、まつどの“やさしい”



程良くいなか (J)



みんなが声をかけてくれる (りょうちゃん)



自然がたくさん 愛がたくさん



交通の便が良い (A.F) 戸定邸がある (Y.F)



子供が遊ぶ場所が、たくさんある (コトハ)



公園がいっぱい (ひ〜くん)



子供が安全に遊べる場所があるから (TOKU)



いい人がいっぱい (りゅうじ&とも)



東京に近い (ひかり・もっち・おかG)



豊かな自然があって (エンチャン)



おともだちいっぱい (みんみ)



人がとても親切 (ほーちゃん) 自然を大切にしている (美月) ひとがやさしい (ひより)



江戸幕府最後の将軍・徳川慶喜も愛した、
弟・昭武が建てた徳川の住まいとお庭

戸定邸と庭園



松戸駅からほど近く、徳川慶喜よしのぶの弟・徳川昭武あきたけが建てた私邸。建物は国の重要文化財に、庭園は国の名勝に指定されています。徳川家の住まいとしては、国内で唯一、一般公開されています。「松戸の宝」ともいえる存在です。(戸定歴史館とじょうれきしかん) ☎ 047-362-2050

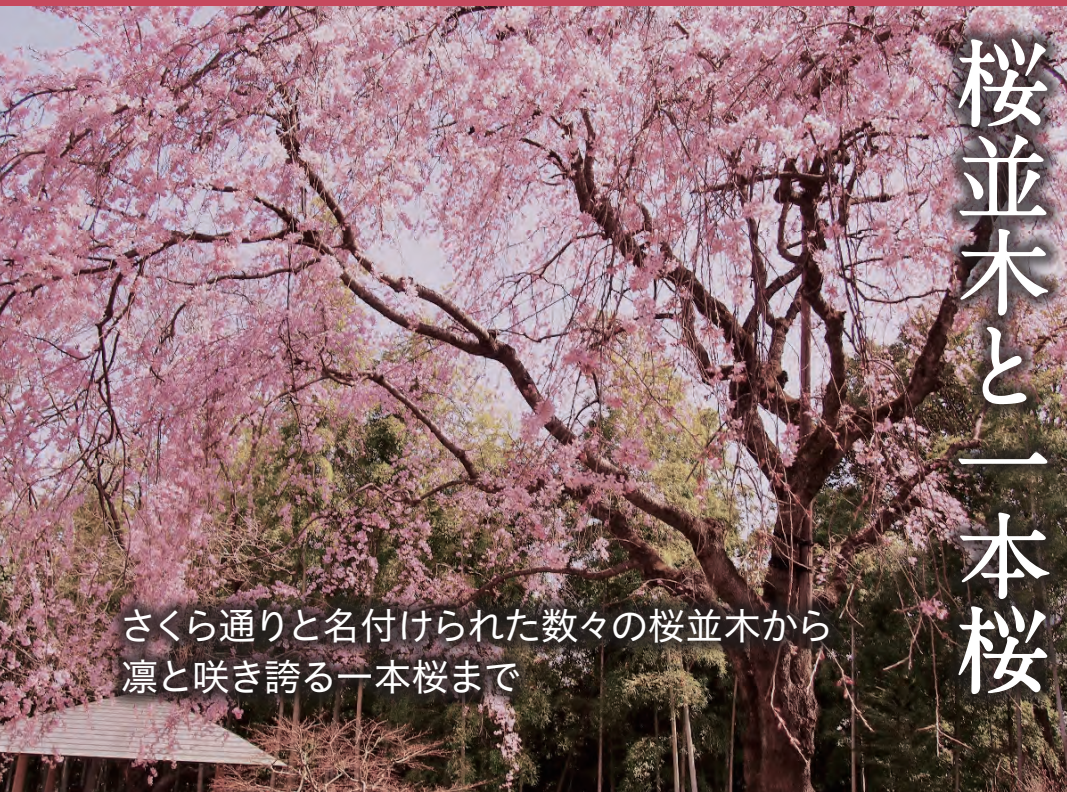
都心に近いのに

歴史が息づいています

徳川の住まい「戸定邸」をはじめ、江戸時代の宿場町の面影を残す場所、多くの人の手で守られてきた桜など、歴史や文化が今も大切に受け継がれています。



まつどは「歴史・文化を守っています」だから、やさしい

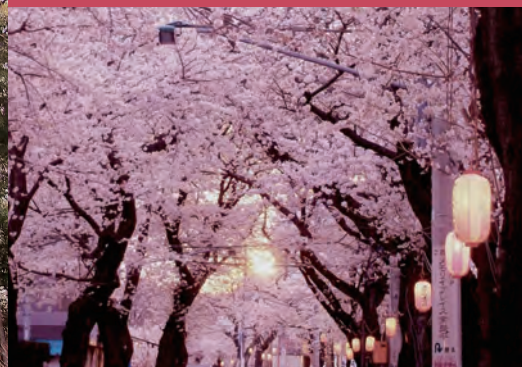


さくら通りと名付けられた数々の桜並木から
凜と咲き誇る一本桜まで

桜並木と一本桜

八柱・新八柱駅から常盤平駅前を通り五香駅へと約 3km も続く桜並木をはじめ、戸定邸やお寺などに咲く一本桜、川面を彩る桜など、大切に守られてきた数々の桜が春の松戸市内を彩り、各地で桜まつりが開催されます。

「まつどやさしい暮らしラボ」のホームページには、松戸を愛した故・馬場浩士さんが書いた《松戸は、実は『さくらの街』なのです!!》という記事があります。さまざまな表情に出会える松戸の美しい桜を、馬場さんが自ら撮影した写真とともに紹介しています。ぜひご覧ください!



松戸って、やさしい



東京ドーム11個分(50.5ヘクタール)の広さをもつ自然いっぱいの公園。寝転んでも気持ちがいい芝生の広場で、思いっきり走り回る子どもたちもたくさん!季節の花を愛でたり、森の散策をしたり。さまざまなイベントなども開催される公園です。バーベキュー施設も人気です。

21世紀の 森と広場



森の中でのピクニックも自然遊びも!
思いっきり遊べる、毎日入場無料の公園



まっどは「自然がいっぱい」だから、やさしい

都心に近いのに

自然が近くに 있습니다

「東京に近いのに、自然が多い」という声がよく聞かれる松戸市。家族みんなで楽しめる場所、美しい緑の中でほっと癒やされる場所があります。



江戸川をはさんで東京都、埼玉県の対岸にある松戸市。ジョギングやサイクリングをする人も多く、気持ちよく過ごせる場所です。市民団体によって育てられた花たちや、矢切地区と葛飾区柴又を結ぶ「矢切の渡し」など、見どころもいっぱい!

江戸川



きらきら光る水面、広い空
ゆったりとした自然の風景に癒やされる





香りと食感が良い
あじさいねぎ



太くて甘い
矢切ねぎ



小金で農家をやっています。所属している
小金園芸品出荷協会では、農家仲間と一緒に、
あじさいねぎを使った肉みそなど加工
品の開発もしています。松戸市内の農家が
作った新鮮野菜は、軒先での販売や市内ス
ーパーなどで買うことができます。(まつど
やさしい暮らしら泊市民プロジェクトメン
バー・石井寛茂さん(左)、秋山尚文さん(右))

松戸市は全国有数のねぎの生産地で、
千葉県内でもトップを争うほど。特に、
矢切地区で地域団体商標を取得した「矢
切ねぎ」、小金地区の「あじさいねぎ」
が有名です。「矢切ねぎ」は高級品とし
て多くの料理人に愛されています。
地元では、絶品の「あじさい
ねぎの肉みそ」や「矢切ネギ
コロッケ」など、ねぎを扱っ
た食品も開発されています!



都心に近いのに 野菜が美味しいんです



まつどは「食べ物がおいしい」
だから、やさしい

松戸市の野菜は、生産量が高く、全国的にも美味しいとされています。
市内には、野菜の直売所が点在。いつでも身近で、旬のとれたて野菜が楽しめます。



観光梨園

実は松戸市は、二十世紀梨の
発祥地。現在は幸水や豊水・
新しい品種などを育てていま
す。毎年8月中旬～10月
中旬には、美味しく育った梨
が食べ頃に!市内には、50以
上の観光梨園があって、梨も
ぎを楽しむたくさんのファミ
リーでにぎわいます。松戸産
の美味しい野菜や果実をPR
する、松戸産農産物ブランド
化シンボルマークの「みのり
ちゃん」も応援しています!



みずみずしくて甘い、太陽をいっぱい浴びた梨





野菊野こども館の館長として、森のこども館も運営しています。毎月1回、ここに来ればいつでも人がいて、自然や友だちとのふれあいを満喫できる場所として開催しています。気軽に遊びに来てくださいね！（まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・石川静枝さん）

毎月第1土曜日（春休み・夏休みは追加で臨時開催あり）、野菊野こども館が、21世紀の森と広場（森の工芸館）で開催している、子どもが主役の広場。「こう遊びましょう」という決まりはありません。葉っぱや木の実を使って自由な発想で工作したり、おもいっきり体を使って自然と遊べます。授乳・おむつ替えコーナーなどもあり、赤ちゃんがいても大丈夫！子どもたちの笑顔がはじけています。

森のこども館



今日のおもちゃは、森からの贈り物



まつどは「公園いっぱい」だから、やさしい

都心に近いのに

公園でのびのび遊べます

「危ないからダメ。汚れるからダメ」とお子さんに言っていませんか？『今日は思いっきり遊んでいいよ』と言ってあげられる、公園でのひとときがあります。



「いつもの場所が、そのまままでシアターになる」をコンセプトに、21世紀の森と広場の美しいロケーションを活用して定期的開催。公園だから、寝そべても、お子さんが走り回ってもぐずっても大丈夫。自然の中で思い思いの時間が過ごせます。



ドコでもシアターを企画・運営しています。市民のみなさんに愛される公園の風景をシアターに見立て、音楽やダンスなどのパフォーマンスを展開しています。公園の魅力を再発見してみてください！（まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・萩野正和さん）

ドコでもシアター

劇場ではなく“公園”だから、ストレスフリー



子育て中のママ&パパをサポート！

乳幼児の子どもと一緒に遊べる おやこの遊び場 が充実！



まっどは「駅近くに子供が遊べる場所が多い」だから、やさしい

赤ちゃんや小さなお子さんとの毎日の暮らし。「家以外で遊ばせたいけど、お外は心配」という声も多く聞かれます。松戸市内には、0歳からおおむね3歳までの乳幼児とその保護者が一緒に利用できる遊び場

が23カ所もあるんです！公共施設を中心に、さまざまな施設内で開館している「おやこDE広場」16カ所と、保育園に併設された「子育て支援センター」が7カ所。曜日や時間によって行く場所を変えて、数カ所利用して楽しむ人も多いとか。すべての遊び場に、松戸市認定の「子育てコーディネーター」がいるので子育てに関する悩みも気軽に相談できますよ。



- 1 おやこDE広場 ゆうまつど**
松戸市本町 14-10 女性センター「ゆうまつど」3階 / ☎ 090-9385-7714 / 月・火・木・土 9:30 ~ 16:30 (毎月末日・年末年始休)
- 2 E-こどもの森・ほっとるーむ松戸**
松戸市松戸 1307-1 松戸ビルディング 4階文化ホール / ☎ 047-393-8531 / 火~日 10:00 ~ 18:00 (年末年始休)
- 3 おやこDE広場 にこにごキッズ**
松戸市松戸 1155 聖徳大学 1F 館 / ☎ 047-365-1111 / 火~金 10:00 ~ 15:00 (祝日・学校休校日は休館)
- 4 おやこDE広場 南花島**
松戸市南花島 4-63-5 旧土地開発公社脳ブレハブ / ☎ 080-5877-6239 / 月・水~金 9:30 ~ 16:30 (祝日・年末年始休)
- 5 おやこDE広場 北松戸**
松戸市上本郷 4327 北松戸保育所 2階 / ☎ 047-367-4848 / 火~木 10:00 ~ 15:30、土 10:00 ~ 15:00 (祝日・年末年始休)
- 6 おやこDE広場 旭町**
松戸市旭町 1-174 シニア交流センター 3階 / ☎ 080-3285-7673 / 月・火・木・土 9:30 ~ 16:30 (年末年始休)
- 7 おやこDE広場 馬橋**
松戸市中根 459 中根公民館 / ☎ 090-9831-1140 / 月・水・金 9:30 ~ 16:30 (祝日・年末年始休、他振替日などあり) ※火 12:00 ~ 17:00 は馬橋東市民センター
- 8 E-こどもの森・ほっとるーむ新松戸**
松戸市新松戸 3-1-4 新松戸未来館 1階 / ☎ 047-375-8737 / 火~日 10:00 ~ 18:00 (年末年始休)
- 9 おやこDE広場 北小金**
松戸市小金 1ピコティ北小金東館 2階集会所 / ☎ 080-3588-8352 / 月~金 9:30 ~ 16:30 (祝日・年末年始休) ※月は小金保健福祉センター和室
- 10 おやこDE広場 小金原**
松戸市小金原 2-3 根木内小学校内タウンスクール根木内 3階 / ☎ 080-3010-1746 / 月・水~金 9:30 ~ 16:30 (年末年始休)
- 11 おやこDE広場 根木内子ども館**
松戸市根木内 145 児童養護施設香園内 / ☎ 047-315-2985 / 月~金 10:00 ~ 17:00 (12:00 ~ 13:00 年末年始休)
- 12 おやこDE広場 野菊野子ども館**
松戸市野菊野 6野菊野河地 6号棟 2階 / ☎ 047-331-1144 / 火・木・日 13:00 ~ 18:00、水・金・土 10:00 ~ 17:00 (第1土・年末年始休) ※13時以降は0~18歳までが対象
- 13 おやこDE広場 常盤平**
松戸市常盤平 6-5-2 安全安心ステーション内 / ☎ 090-3875-4519 / 月・水・金 9:30 ~ 16:30 (祝日・年末年始休) ※火 9:30 ~ 15:30 は常盤平児童福祉センター
- 14 おやこDE広場 ふれあい 22**
松戸市五香西 3-7-1 健康福祉会館 1階 / ☎ 047-383-0022 / 月~土 9:00 ~ 16:30 (祝日・年末年始休)
- 15 E-こどもの森・ほっとるーむ東松戸**
松戸市東松戸 3-2-1 アルフレんテ 3階 / ☎ 047-701-5508 / 火~日 10:00 ~ 18:00 (年末年始休)
- 16 おやこDE広場 みのり台**
松戸市稔台 1-32-6 / ☎ 070-4097-6464 / 月~木 10:00 ~ 15:00 (祝日・年末年始休)
- 17 CMS 子育て支援センター**
松戸市六実 6-13-2 六高台保育園内 / ☎ 047-394-5590 / 月~金 9:30 ~ 15:30 (12:00 ~ 13:00 祝日・年末年始休、曜日により月齢と時間が異なる)
- 18 チェリッシュ・サポート・システム**
松戸市野菊野 7-2 野菊野保育園内新館 2階 / ☎ 047-308-5880 / 月・水・木 9:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:30、火・金 9:30 ~ 11:30、13:30 ~ 16:30 (祝日・年末年始休)

こんなにいっぱい！
おやこの遊び場

松戸市内に
点在しています

● おやこDE広場
◆ 子育て支援センター

- 19 子すずめ子育て支援センター**
松戸市日暮 1-8-4 子すずめ保育園内 / ☎ 047-387-0124 / 月~金・原則第2土 9:00 ~ 16:30 (祝日・年末年始休、曜日により月齢と時間が異なる)
- 21 ドリーム子育て支援センター**
松戸市栄町 3-185-1 さわらび保育園・さわらびドリーム保育園内 / ☎ 070-3935-1230 / 月~金 10:00 ~ 15:00 (土・日・祝日・年末年始休)
- 22 はなみずき子育て支援センター**
松戸市常盤平 3-25-2 はなみずき子ども園内 / ☎ 047-710-8070 / 月~金 10:00 ~ 15:00 (11:30 ~ 12:30 祝日・年末年始休)
- 23 グレース子育て支援センター**
松戸市大金平 3-132-1 大金平グレース保育園内 / ☎ 047-382-6182 / 月~金 10:00 ~ 15:00 (第1土・祝日・年末年始休)

※各施設の情報、名称、住所、連絡先、開館時間の順に記載しています。



DATA

あおば子育て支援センター
 松戸市紙敷 3-8-11 東松戸保育園内
 【開所時間】

9:00 ~ 12:00・13:30 ~ 15:30

●あおばテレフォン（電話相談）

TEL：047-387-5456、FAX：047-387-7471
 （月～金 8:30～17:00）

●メール相談

（松戸子育て支援情報サイトホームページから）
<http://www.matsudo-kosodate.com>

あおば子育て 支援センターへ 行ってみました！

0歳児の「ベビーフロア」やハイハイよちよち歩きの赤ちゃんだけの時間も大人気。他の子育て支援センターでも同様に、講座や相談など、子育てファミリーのサポートを行っています。

子育てコーディネーターからひとこと！

1人でがんばらないで…
一緒に子育てしませんか



松戸市は地域内に次々と新しいマンションができて、子育て世代が増えています。なかでもベビーフロアに来る育児休業中のママが多くなりましたね。いろいろな年齢の子どもたちが遊ぶ中で、ママ同士も自然と交流しています。「うちの子は歩くのが遅いな」「こんな症状の時はどこの病院に行けばいい？」など新米ママの悩みは尽きませんが、ここに来れば先輩ママの体験談や生の情報を聞くことができるので、ホッとされる方も多いようです。気持ちが沈んだ時は、私たちと話して帰り、次に来た時に元気になることができると、良かったなと思いますね。悩みだけでなく、楽しいことも分かち合って、一緒に楽しく子育てしましょう！

「あおば講座」は、保育園で実際に出している離乳食を試食しながら栄養士の話の聞いたり、言語聴覚士による発達講座、親子でクッキング、プロの音楽家によるコンサートなど、親子で参加できる講座が盛りだくさん。毎月2、3回開催している

「アットホームな雰囲気」「フロア」は未就園児が遊ぶのにちょうどよい広さ。開所時間内ならいつでも自由に来て遊ぶことができます。また、子育てに関する専門的な知識を持った松戸市認定の「子育てコーディネーター」が常駐

2歳2か月の男の子のママ・大田原さんに聞きました！

利用者の声♪



夫の親戚が松戸に住んでいて、いいところだと言っていたため、3年前に結婚して松戸市に住みはじめました。「あおば子育て支援センター」は、スタッフやコーディネーターさんが、よく子どもの様子を見てくれていて、とても信頼できる方なので、自分の悩みなど、話を聞いてもらえてとても心が楽になります。また、プレ幼稚園を探していた頃、ネットでは情報がうまくとれず悩んでいたところ、このセンターで出会ったママからお話を聞いたり、幼稚園の情報をまとめたファイルなどを見せてもらったりして、助かりました。4月からいいなと思った園に通うことができました。

利用者の声♪ 1歳6か月の女の子と4歳の男の子のママ・高橋さんに聞きました！

夫の実家が近いため、6年前、結婚と同時に松戸市に来ました。繁華街でもなく、静かな環境が気に入っています。整備されたきれいな公園も多くて、東松戸中央公園や東松戸ゆいの花公園がお気に入りです。「あおば子育て支援センター」に来れば、誰かいるので居心地が良く、子どもが遊んでいる間にトイレトレーニング、食事の悩み、しつけなど、スタッフやコーディネーターさんに相談できるのも良いです。体験談なども話していただけるので、とても参考になります。幼稚園に通う子がいるママたちがそれぞれの幼稚園情報を発表してくれる会もあって、一度にいろいろな幼稚園情報を知ることができますよ。





慣れない育児……
でも、だいじょうぶ!

松戸市流 赤ちゃんとも 元気に 過ごせるコツ



コツ
その3 赤ちゃんの発育や発達の状態を
お医者さんに無料で診てもらえる!

乳幼児の健康診査

赤ちゃんの健康状態や発育を定期的にチェックする大切な健康診査。松戸市は下枠に記載の診査費用の一部を助成しています。お医者さんに相談できる機会になるので、普段の様子を観察して成長や不安に思うことを母子健康手帳に記録しておくで健診がスムーズですよ。

- 乳児健康診査／生後3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児の身体計測と診察
- 乳児股関節健診／生後3～4か月児の股関節異常の早期発見
- 1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査（集団健診）

コツ
その1 助産師さん・保健師さんが
おうちに来てくれる!

乳児家庭全戸訪問

「これからの子育てのお手伝いをさせていただきたい」。そんな思いから、松戸市では生後4か月までの赤ちゃんがいる市内の全てのご家庭を、助産師・保健師が訪問して、健康相談などを行っています。「ブックスタート」で絵本も1冊プレゼントしています!

- 赤ちゃんに絵本を1冊プレゼント!
- 赤ちゃんの体重測定、授乳、発育・発達などの育児相談
- お母さんの体や産後の生活などの相談
- 松戸市の母子保健・育児支援サービスのご案内 など

コツ
その4 ロタウイルス・B型肝炎・おたふくかぜ
予防接種の自己負担額が安くなる! **一部**

任意予防接種費用の助成

保護者の希望により接種する任意予防接種。「お金がかかるから」と敬遠されがちですが、松戸市ではロタウイルス・B型肝炎・おたふくかぜの予防接種費用の一部を助成しています。うまく活用して、大切なお子さんたちを感染症から守りたいですね。

- ロタウイルス感染症予防接種（ロタリックス／1回4,500円・2回助成、ロタテック／1回3,000円・3回助成）
- B型肝炎予防接種（1回3,000円・最大3回まで助成）
- おたふくかぜ予防接種（1回2,500円・最大2回まで助成）

コツ
その2 赤ちゃんや保護者の
健康相談・育児相談ができる

赤ちゃん教室

生後2か月から12か月まで（施設により少し異なる）の赤ちゃんとも保護者を対象に、おやこDE広場などで、保健師さんへの健康相談や子育て・育児についての話し合いなどを実施。「気分転換できてうれしい」という声も!

- 育児・健康情報の提供
- 保健師による育児・健康に関する相談
- 子育ての情報交換 など

注目!

妊娠期から
相談ができる **親子すこやかセンター**

保健師・助産師・社会福祉士が妊娠期から子育て期にわたる、さまざまな疑問や不安などの相談支援を行っています。

平成28年4月から
3年連続 (国基準)
待機児童ゼロ達成!

選べてうれしい保育のカタチ

働くママ・パパにとって、子どもを預けられる保育所(園)や
多様な保育の充実は気になる場所。
松戸市には、生活スタイルなどにあわせて選べる、
さまざまな保育のカタチがあります。

松戸市は、人と人との温かいつながりが実感できる、やさしいまちです。私の職場は幼稚園なので、子どもたちにも生まれ育ったまちに愛着を感じてもらいたいと思っています。(まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・山口恵理子さん)



社会福祉法人 小金原福祉会が運営する「さくら保育園」。子どもたちのふれあいを大切にしています

保育所(園) 認定こども園 小規模保育

今後も
保育施設
増加

社会福祉法人が運営している保育園と、松戸市が運営している保育所が64か所もある松戸市。保育時間や保育内容、具体的な1日の過ごし方や年間行事などは施設ごとに違うので、自分にあった施設を選べますよ!

さらに、認定こども園は8カ所。小規模保育施設は千葉県内最多の62カ所あり、松戸市内すべての駅前・駅ナカに設置されている他、街ナカにも点在しています。今後も待機児童解消のため、保育施設を増やしていく予定です。

※平成30年4月現在

補助金
もらえます

幼稚園

私立の幼稚園が37か所もあり、各園の方針や特色ある活動が組み込まれた幼児のための教育が行われています。通常の保育時間はおおよそ9時~14時ですが、多くの園で預かり保育を実施。松戸市では、幼稚園に通園し、預かり保育を利用しても、保護者の負担が保育園での保育料とほぼ同額になるよう、費用の助成を行っています(対象13園)。

● 松戸市のうれしい保育サービス ●

送迎保育ステーション

松戸駅と新松戸駅の近くにある「送迎保育ステーション」でお子さんを預かって、指定の保育園・幼稚園へ専用のマイクロバスで送迎してくれます。「開園時間が勤務時間と合わなくて利用が難しかった」というママ・パパに好評です!



小規模保育施設では
千葉県内初!

駅前・駅ナカ保育園

0~2歳児の受け入れを行う小規模保育施設の整備を積極的に進める松戸市では、市内すべての駅の駅前または駅ナカに保育園を設置しています。通勤前にお子さんを預けて、そのまま出勤でき、とっても便利です!

学校法人 いわはま学園が運営する「北部幼稚園」。元気で明るい輪づくりの中で、のびのび過ごしています



近くの
施設は
どこ?

保育施設選びのお悩みは
「利用支援コンシェルジュ」へ!

申込み
の手続き
は?

松戸市の幼児保育課には、保育希望者の条件に合った施設の選定や手続きについて相談にのってくれる「利用支援コンシェルジュ」がいます。保護者の施設選びを助けてくれる頼もしい存在です。

松戸市だけのユニークな授業

お子さんの成長とともに、気になってくるのが教育事情。
松戸市のすべての市立小学校と市立中学校では、
「言語活用科」という独自の授業に取り組んでいます。
「いったいどんな授業なの？」というギモンにお答えします！

言語活用科

グローバル社会で活躍できる子どもの育成を目指して！

小学校から系統立てた英語学習を進める「英語分野」と、全ての学習の基礎となる
思考力・判断力・表現力を養う「日本語分野」の2本の柱により構成されていて、
子どもたちの能力を引き出す教育に力を入れています。

英語にふれる・慣れる
英語を使う力を身につける

英語分野

外国人指導者によるオールイングリッシュの授業をはじめ、欧米の母国語教育「Language Arts」を基にした論理的思考力を身につける学習活動を実施しています。小学校では、デジタル教材を使った学習や英語によるコミュニケーションの学習などさまざまな角度から学びます。

豊富なデジタル教材を使って、
わかりやすく、楽しく学べます

ハートで ENGLISH

あいさつや簡単な自己紹介を学びます

Enjoy English

400の英単語を学びます

Enjoy Phonics

英語の発音を学びます

伝える力や
理解する力を身につける

日本語分野

日本語は、すべての授業の基礎。「自分の意見をわかりやすく伝える力」「相手が伝えようとすることを理解する力」を身につける授業を行います。これから社会に出ていく子どもたちにとって大切な“コミュニケーション力”を育てています。

6つの単元で
大切な日本語の力を身につけます

意見を言おう

わかりやすく伝えよう

分析しよう

その人になって考えよう

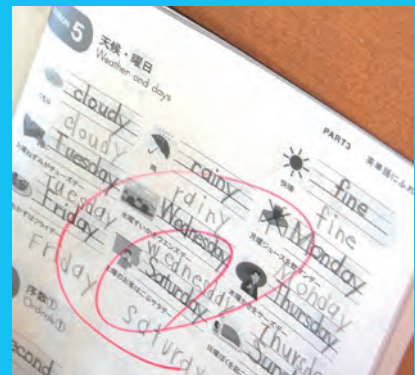
話を再現しよう

思考力を高めよう(中学校のみ)



これからの時代、英語力や表現力はとても大切。
松戸市独自の「言語活用科」は、子どもたちが
楽しく学んでいるようです。
“学校は地域と共にある”という教育の考えから、
学校と地域の関係づくりも行われている松戸市。
良い環境でお子さんを育てられると思いますよ。

(まつどやさしい暮らしらボ市民プロジェクトメンバー・
奈賀綾子さん)



■ 松戸って、やさしい

松戸市立総合医療センターの特色

地域医療支援病院

地域がん診療連携拠点病院

地域周産期母子医療センター

救命救急センター

災害拠点病院



地域の小児・救急・高度医療を担う 松戸市立総合医療センター



屋上のヘリポート

ドクターカー
(救急担当のドクターを早く到着
させ、病院に着く前から医療を
開始します)



地域のかかりつけの医院から、高度医療を担う総合病院まで、医療施設が充実している松戸市。なかでも「松戸市立総合医療センター」はすべての重篤患者に対し、高度な救急医療を総合的に24時間体制で提供できる「救命救急センター」をもつ三次救急医療機関です。屋上にはヘリポートを整備し、松戸市近郊はもとより、隣接する東京都や埼玉県など広い地域から救急患者を受け入れており、千葉県北西部の高度医療や専門医療の中核をなす病院として知られています。



災害時の対応も考慮されているホスピタルストリート

地域周産期母子医療センターって？

周産期とは、妊娠22週から生後7日未満までの時期のことで、合併症妊娠や母体・胎児や新生児の生命にかかわる事態が発生する可能性が高くなります。この周産期を含めた前後の期間に、分娩リスクの高い妊婦への対応が可能な産婦人科(産科)と、新生児の集中治療を行うNICUや発育支援を行うGCUを備えた新生児科の双方から、安心して出産ができるよう、医師とスタッフが24時間365日、一貫した医療を提供。赤ちゃんのケアやお母さんのサポートも行っています。

治療が必要な赤ちゃんを受け入れ、集中的な管理と治療・看護を行う集中治療室 (NICU)



毎日18時～23時に診てくれる、 夜間小児急病センター

松戸市医師会の協力のもと、松戸市立総合医療センター内に「松戸市夜間小児急病センター」を開設。土曜・日曜・祝日も、毎日18時～23時まで、15才以下を対象に初期内科系疾患の診療をしています。市内の小児科医や小児の診療に慣れた医師が対応、センター内で薬も処方してくれます。

夜、お子さんが急に発熱しても慌てず受診

小児医療センター

小児科はもちろんのこと、小児外科・小児脳神経外科、小児心臓血管外科、小児集中治療科を備えた専門的な医療を担う小児医療センターは、多岐に渡る重症の子どもたちの治療に当たっています。また、全国で約40施設しかなく、千葉県東葛北部地域で小児集中治療室(PICU)があるのは、松戸市立総合医療センターのみ。地域の病院と連携を図りながら、子どもたちの命に向き合って、治療を行っています。



赤ちゃん教室

里帰り出産から帰ってきて、いよいよ家族3人での生活がスタート!! とはいえ、パパは仕事で昼間は娘と2人きり。ママもたまには音信かとおしゃべりしたい。そんな時 訪問に来てくれた且産婦さんから聞いて参加したのが 近所で開催されていた「赤ちゃん教室」。

2ヵ月～12ヵ月の赤ちゃんを対象で、保健師さんの育児相談や、身長・体重を言ってくれたり おうちの近いママ同士での交流タイムも♪ ママ友もできたし、悩みという程ではないけれど、ちょっとしたことをワイワイ話したり 月齢のちよと上の子の様子をみて「うちの子も〇ヵ月後はこうなるね♡」とホッカリ。普段は「おやこDE広場」として開放されていて、ママと子どもたちの交流の場になっているそう! いざなりそこに入っていくのはハードルが高いなという人も 今回のような教室やイベントがあると参加しやすくていいなー♡ 月に一度「0歳の集い」もあるそうなので、早速仲良くなった親子と待ち合わせて利用予定です。たのしみ!! ♪

「おやこDE広場、馬橋」
対象: 0～3才までの乳幼児と保護者
妊婦さん
開催: 月・水・金 9:30～16:30
場所: 本八幡市中根459 中根公民館
(JR馬橋駅東口より10分)
TEL: 090-9831-1140



おやこDE広場
新米ママ フミフミの
まっどやさしい子育てルポ



昨年秋に娘を出産し 初めての子育てに日々奮闘中!!
夫婦ともに実家は遠く北海道のため、頼れる親類も近くにいない、トキドキの毎日でしたが、そこはやっぱり「やさしい、まっど。」。楽しみながら子育てできるアプリがいろいろあるらしい...!!
ということで 体験してみた中から一部をご紹介♪ 他にも、体験してみて良かったこと等 市民ライターとして WEBの方先ご紹介していく予定です♡
↑
うぶのホー-ムページ

おやこDE広場

市内各所にある「おやこDE広場」。今回はその中から 本八幡馬橋から徒歩3分ほど、伊勢丹の隣の「おやこビルディング」四階にある「E-こどもの森 ほっとる-本八幡」本八幡さんへ おじゃましてみました! まずは施設内の説明を受け、親子それぞれ名札をつけてお部屋の中へ。広い室内には系会本やホールゲーム、おままごとやブロックなどおもちゃもたくさん! まだねねの赤ちゃん用に畳のコーナーもありました。窓からは眼下に線路が見え、電車が走行する様子に大興奮の子の姿も微笑ましい♡ 娘は 布のしりとり絵本が気に入ったようでニコニコ!! 少し大きいよちよち歩きの子が近づいてきて 大人と娘の顔もたがたしてきて...! 思わずその子のママと高顔を見合わせてニコニコ。そこから会話もはずみました♪ ママがトイレに行きたい時は 保育士さんが控えて見守ってくれました。戻ると 同じくらいの月齢の親子さんたちと交流してくれていて、そのあとすんなり会話に入ることができました。保育士さん、トイアシスト♡ 人見知りのママも安心ですね。また、隣に一時預かりのお部屋もあって、生後6ヵ月から未就学児まで1時間500円で預かってくれるそう(最大4時間まで)。ちよとした用事はリフレッシュなどにこのこと。いろいろ利用してみようかな♡

「E-こどもの森 ほっとる-本八幡」
対象: 0～3才までの乳幼児と保護者
開催: 毎週火曜日・日曜日
10:00～18:00
場所: 本八幡市本八幡1307-1
おやこビルディング4F
TEL: 047-393-8531



※記載内容は変更する場合がありますので、お出かけの際は事前にご確認ください。

きれいな空気の赤ちゃんカフェ

henne

子どもと一緒に ゆっくりカフェでランチがしたい!!
 もともとカフェに4行くのが大好きなわたしも
 でも、赤ちゃんと一緒に4行くのはさすがに気が
 引ける... ということで女将様から気になつていた
 ここ。その名も「赤ちゃんカフェ henne」。
 このコンセプトは「赤ちゃんが赤ちゃんらしく
 のびのび過ごせること」。気持ちの良い
 一軒屋の店内は 赤ちゃんもママもゆったりと
 くつろげる工夫がいっぱい。
 華を脱いで2階着あがると 広いワンフロア
 に 床くつろげるちびが台とダイニングテーブル
 のどちらかが選べます。おもちゃや絵本の
 キッズコーナーや 子ども用イス、クッションや
 バンナーまで!! 気になるメニューも
 高糖乳食用のだし汁やおかゆから こどもプレート
 まであり おとなのメニューも 酵素玄米や 季節の野菜
 たまりの伊年にやさしくオシャレなごはん◎ドリンクもハイブリッドな感じでノンカフェインのものも
 充実。いいオッパイが出ると嬉しい♡ 広くて落ち着いた授乳室には、赤ちゃんが
 ねねできる ベビーベッドまでありました♡ まるでお友だちのおうちに遊びに行つたみたい
 にくつろいびましたー♪

「きれいな空気の赤ちゃんカフェ henne」

住所: 木戸市上本郷 2677-80

(新東成線 上本郷駅 徒歩1分)

営業: 10:30-15:00 (ラストオーダー14:00)

休み: 水曜日

tel: 047-710-7581



おこめのいえ 手創り市

「おこめのいえ手創り市」

場所: 木戸市木戸1874

西原家スタジオ旧・原田書店

(JR木戸駅 徒歩5分)



昔 お米屋さんとして使われていた 大正時代の風景を
 残す 商家の中庭で 2ヶ月に1回程のペースで手創り市
 が開催されています。周りをマンションに囲まれたスペース
 は そこだけほのぼのとした昔に戻つたような 不思議なほど
 心地よい空間。赤ちゃん連れにも嬉しい 授乳スペース
 もあります◎ 地元野菜や マクロビエーツ、カレーなどの
 美味しいものや アクセサリーや 布小物、クラフト雑貨など
 見ると 買うのも 楽しい♡ 作家さんとの
 やりとりも 楽しみのひとつです。
 ネット好きさんが多いのも 特徴!!
 Facebookページや twitter
 ホームページで 開催日がチェック
 できますよー!!



美容室 ガサージュ

オク

VISAGE oak 八柱

おさんぽには
 土曜日はの道もオススメ!
 車通りも少なく、川に泳ぐ
 カモや季節ごとの景色が美しい。
 娘とおさんぽした時は ちょうど
 河津桜が満開でした!! 夏の
 火灯流しも 楽しみだねー。
 「カワイイねー♡ 何の月?」なんて
 話しかけてもらえるのも
 うれしい...♡♡



育児に追われる毎日の中。
 足と金銭に困るボサボサヘアの自分の
 姿に「だれ...?」とビククリ!!
 ああ、そういえば しばらく美容室に
 4行ってなかったな...ってこと。
 ありませんか? 子どもを預ける人も
 いるし、キッズスペースがある美容室は
 ほんとにいいから、気がいらない。そんな時に
 みたのが、こ。ヴィサージュ オクナム。美容室の土、2Fの
 一画に 託児室があり、美容室利用の間、専任の
 保育士さんがおいてくれるんです!! (ママのひととき、
 子どもと離れる時の リラックスマイルが 実現する
 何かあった時にも 同じ建物内なので
 安心ですわね☆ よし、今日は

美容室 ガサージュ オクナム

住所: 木戸市日暮 6-60 B-one 1F
(新東成線 八柱駅、JR武蔵野線 幸手駅 徒歩8分)

※土曜日は 9:00-14:00 予約制 (TEL)

営業: 9:00-19:00

tel: 050-3759-7030

休み: 無し

奮発してヘッドスパも持ち帰るかな!! メニューに
 よると、4持ち時間に 2Fのカフェ スロコートの
 スペシャルドリンクのサービスまであるんです♡
 たーぷり癒されたあとは、キレイなママになつて
 2Fへ お迎えに。優しい保育士さんに遊んでもらい
 娘もご機嫌で待っていてくれました。たまにはこんな
 ゆっくり贅沢な 自分へのごほうびタイムもいいですねー♡



つながる
広がる
ママの輪
パパの輪

ママ&パパも楽しい 松戸の暮らし



「育児だけじゃなく、自分の時間も大切にしたい」「気軽に話したり、一緒に楽しめる子育て仲間がほしい」などと思っている人も多いのでは？松戸市内には、元気なママやパパたちが自主的に活動をしている団体がたくさん！楽しい子育てライフが待っていますよ。



子どもたちが Happy に過ごすためには、ママも笑顔でなくちゃ！

NPO 法人
MamaCan (ママキャン)



代表の山田美和さん。
「MamaCan」ではワークショップの他、地域の企業や商店とコラボした商品開発も。ママたちの声を地域に活かすことで、まちおこしにもつながっています

代表の山田さんは自身も3児のママ。同じ想いを持った仲間と一緒に立ちあげた、ママの心をサポートするためのNPO法人です。主な活動はママ講師によるワークショップや、ママを応援するイベント・講座・セミナーの開催。「何かの技術を持っているのに、それを教える場所がなかったり、表に出るには自信がないというママがたくさんいます。でも、イベントでワークショップをすると、初対面の人たちから大きな評価を得て自信がついたり、多くの人に知られることが集客につながったり、そうしてママたちの人生の選択肢が増えていきます。そして自分のことを考える時間を持って、家族のためだけでなく自分自身のことでも大切にできるようになる。その一歩を踏み出すきっかけにしたいと思います」と、山田さん。「何かやってみたい！」「役に立つことをしたい！」と思っているママ、まずはイベントに参加してみてください？



ママだけで出店したり、お子さんと一緒に出店したり。笑顔いっぱいママたちが、元気に自分らしく活動中。MamaCan 会員は、正会員・サポーター会員・無料登録会員の3つの会員で構成。無料会員登録としてメールアドレスを登録するとイベント情報が配信されます。(HP/<http://mamacan-m.com/> 電話番号 / 080-7025-1403 メールアドレス / contact@mamacan-m.com)



パパたちの遊びは良い意味でおおざっぱなので、子どもたちもとにかく楽しそう！

パパたちと子どもたちが つながる場 **パパ LABO (パパラボ)**

パパが運営する、パパとお子さんのためのサークル。主な活動は毎月第3土曜日に開催の親子コミュニティ広場「パパCOM」。他にも春の「ピザ作り」、夏には近くの秋山の森で竹の伐採から始める「流しそうめん」、年末にはお飾り餅をお土産にできる「餅つき」などパパが主役のイベントを年に数回開催。「職場では話にくい子育ての話が出来るのがうれしいですね。イベントは何ができるか？ではなく、何をしたいか？が基準。一人ではできないこともメンバー初め地域の町内会、子育てひろば ほかほか、その他にも様々な方に協力頂くことで実現できてます。日頃なかなか見せられないパパの格好いい姿を見せる機会にもなっています。」と代表の長木さん。ママも同伴かなので家族で参加する人も多く、自然とママたちの交流も増え、家族のつながりもできています。「パパCOM」は初回無料。まずは気軽に参加されてみては？

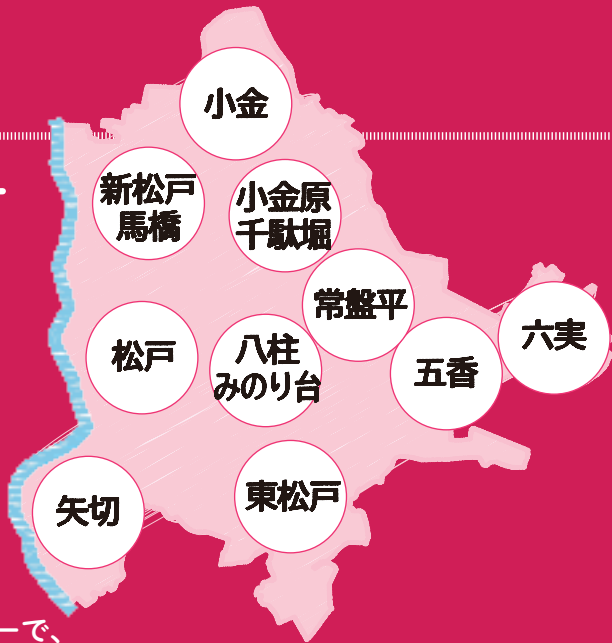


代表の長木栄二さん。
親子コミュニティ広場「パパCOM」は、毎月第3土曜日 12:00 ~ 15:00 に向新橋青年館(松戸市紙敷 805-1)で開催。参加費は初回無料、2回目以降親子1組 100円。
Facebook ページ / <https://m.facebook.com/PapaLABOmatsudo/>



松戸市で暮らす エリア別ガイド

住む人にとって、やさしい街づくりを進めている松戸市は、市内のさまざまな地域ごとに特色や風土があって、住まい選びにも一役買うほど！
すべてを紹介することはできませんが、「まつどやさしい暮らしラボ」が実施した会議やインタビューで、市内に住む皆さんが教えてくれた「暮らしやすさ」の理由や声をもとに、エリア別の特徴をご紹介します。



松戸駅西口の根本交差点近く、立体道路の側道の壁にアーティストが描いた「根本壁画通り」



古民家・旧原田米店の一角で、松戸の歴史や見どころ・食事処などを教えてくれる、松戸の観光案内所「ひみつ堂」



歴史や伝統を大切にしながら、「創造力」を育む文化のまち

都内をはじめとした各方面へ好アクセスの松戸駅。周辺には大型店舗やスーパー、飲食店などが軒を連ね、市内外からの買い物客や通勤・通学する人などで賑わっています。徳川の住まい「戸定邸」をはじめ、江戸時代には「松戸宿」という宿場町だった歴史あるエリア。大型店舗だけでなく、提灯屋さんや呉服店、和菓子屋さんなど、昔から続く商店も点在しています。そんな中、古い米蔵の建物を、若い芸術家たちがアートリ工として使っている「古民家スタジオ旧原田米店」や、海外のアーティストが定期的に滞在して、地域と交流しながら作品を制作する場「PARADISE AIR」があり、歴史や伝統を大切にしながら、文化的な新しい挑戦にも熱心なエリアとして注目されています。御神輿や地域のお祭り・イベントなどでは、多世代交流も活発に行われています。また、駅周辺には「千葉大学園芸学部」と「聖徳大学・短期大学」があり、学生と地域が連携して、子どもたち向けのイベントも開催しています。



とうろう
灯籠は購入して、色をつけたりお願いごとを書いて、棧橋から流す。みんなが流した大切な灯籠は丁寧に回収され、後日、お焚き上げが行われる



けんとう
松戸宿 坂川献灯まつり
8月9日・10日
あんどん ちょうちん
清流・坂川沿いに多数の行灯や提灯、とうろう流しやとうもろこし市・縁日屋台などが並びます。夏の夕涼みのひとときを楽しめます。

おすすめイベント



新松戸 馬橋

SHINMATSUDO・MABASHI



数多くのマンションが建ち並び新松戸駅西口エリア。マンションごとの自治会の活動もさかんで、お子さん同士が仲良く遊ぶ姿も！

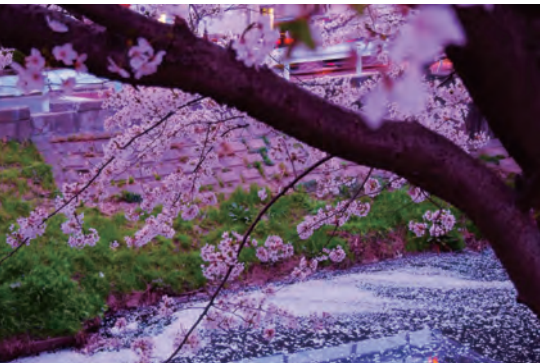
暮らしに必要な物が揃う新松戸。
素朴な雰囲気の魅力の馬橋

新松戸駅は日比谷や表参道などへ乗り換えなしで行けるJR常磐線各駅停車（東京メトロ千代田線）と、JR武蔵野線が交差していて、どこへ行くにもアクセス便利。大型スーパーや小売店が多く、公園や学校・青少年会館などの施設も揃っていてファミリー層からの支持が高いエリアです。

お隣の馬橋駅周辺はお団子やさんや歴史あるお寺などがあり、お散歩が楽しいエリア。市役所の支所や、お子さんが病気の時でも預けられる病児・病後児保育室（ニコニコルーム）が駅の近くに揃っているの便利です。



鳥居のような赤い鉄骨オブジェが印象的な新松戸駅前。スーパーや商店など、買い物や飲食に便利な他、総合病院やクリニックも揃う



馬橋駅近くを流れる新坂川には、川岸に沿って桜が植えられている。水面に桜の花びらが浮かぶ美しい春の風景の中をお散歩するのも楽しい

新松戸まつり

7月中旬の土曜・日曜

おすすめ
イベント

町内会やマンション自治会も出店、子どもも安心して楽しめます。盛大なパレードなど毎年大にぎわい！



宿場町だったことから、名所旧跡が多いエリア。駅前には、小金宿の歴史が書かれている（右）。子育て中のママ・パパ向けのサポートサービスをする施設が入っている「ピコティ北小金」（左）



小金

KOGANE



宿場町の風情を残す街並みと
のどかな田園風景に心癒やされる

小金宿まつり

8月最終または9月最初の金曜・土曜・日曜

おすすめ
イベント

北小金駅周辺で開催される活気あるお祭り。出店や地元小学校の吹奏楽や小金囃子、小金サンバ、よさこい鳴子踊りなど目白押し。

江戸時代、「小金宿」という宿場町だった北小金駅周辺は、お寺や名跡も多く、歴史を偲ばせるエリアです。駅前の「ピコティ北小金」には、市役所の支所・保健福祉センター・おやこDE広場などの市の施設や、ママのためのコワーキング&コミュニティスペースなどがあり、乳幼児のお子さんと一緒に利用できて便利。大型スーパーや生活用品の店も揃っていて暮らしやすいと人気上昇中です。駅から北の方へ、あじさいの花で有名なお寺の周辺は、地元農家さんの軒下販売などで新鮮な野菜が買える住宅街。のどかな雰囲気が気に入って転居してくるファミリーが増えています。

各農家さんの軒先では、地元の名産、あじさいねぎをはじめ、新鮮な野菜を販売。旬のとれたて野菜が楽しめるのは、ご近所の特権！



松戸って、やさしい



子どもたちが思いっきり走り回ったり、自然をじっくり観察することができるイベントが多く開催される「21世紀の森と広場」

小金原は整備された閑静な住宅街。東西を通るイチョウ並木の歩道は広く、散歩コースとしても人気です。公園が多いエリアで、中でも自転車やゴーカートを使って子どもたちが楽しく交通ルールを学べる「ユーカーリ交通公園」は、いつも子どもたちで賑わっています。蒸気機関車やヘリコプターの展示もあります。東京ドーム11個分の広さをもつ自然公園「21世紀の森と広場」がある千駄堀エリア。「気軽に散歩でき、大きな森が自分の庭みたいに見える」と話す、ご近所の人も里山の景観の中で、ザリガニ釣りなどの自然体験やバーベキュー、さまざまなイベントなどが楽しめて、ファミリーにも人気のスポットです。



ユーカーリ交通公園では、自転車やバッテリーカーを無料で利用できます。SLや消防車も置いてあって、子どもたちは大はしゃぎ！



21世紀の森と広場で開催されるイベント

さまざまな団体が適宜開催

森のこども館やドコでもシアターをはじめ、自然や虫とのふれあいなど、季節ごとに趣向をこらしたイベントが盛りだくさん！

おすすめ
イベント

整備された並木道と大きな公園。子どもたちの笑顔あふれる住宅地

小金原 千駄堀

KOGANEHARA・SENDABORI



笑顔あふれるステージイベントが楽しい八柱さくらまつり(左)。子すずめ保育園内にある「子すずめ子育て支援センター」(右)



八柱 稔台

YAHASHIRA・MINORIDAI



にぎわう商店街と閑静な住宅街。程よい地域のつながりが心地よい

新京成線とJR武蔵野線の両方が使える八柱エリアは、駅前や大きな通りにスーパーや商店・飲食店が多く、生活利便性の高いエリア。一歩入ると静かな住宅街で、住みやすいと人気です。駅から徒歩5分ほどのところには「子すずめ子育て支援センター」があり、子育て中のママ・パパをサポートしてくれます。稔台は、地域に根ざした青果店やパン屋さんなど、懐かしさと人のあたたかさを感じる商店が建ち並ぶ住宅街。保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校などが程よい距離感にある他、ご近所同士のつながりもあり、「みんなが声をかけてくれる」と感じているお子さんの声も。安心して暮らせる環境です。

お買い物も飲食も。暮らしに必要なお店が揃い、人情味あふれる稔台の商店街



八柱さくらまつり

4月第1週の土曜

八柱・新八柱駅南口の特設ステージで、金管バンドのパレードなど多彩なパフォーマンスを開催!

稔台ふるさとまつり

10月第1週の土曜・日曜

御神輿や屋台・バザーなどを開催。地域のつながりや地元のパワーが感じられる人気のお祭り。

おすすめ
イベント



大にぎわいの常盤平さくらまつりでは、近隣の中学校や高校・ボーイスカウトのみなさんが清掃ボランティアとして活躍

松戸って、やさしい

常盤平



TOKIWADAIRA

桜の名所に、美しいけやき並木。ゆったりとした時間が流れる場所

「常盤平さくら通り」は、日本の道100選に選ばれている桜の名所で有名な常盤平。新・日本街路樹100景のひとつで緑が美しい「けやき通り」をはじめ、小さな通り沿いにも緑や季節の花を見ることができ、住む人の目を楽しませてくれます。市役所の支所や市民センター・図書館分館などの公共施設やスーパー、医療機関など、毎日の暮らしに必要な施設が揃っていて、住みやすさも魅力です。駅から徒歩10分ほどのところにある「常盤平児童福祉館」は、地域の子どもたちが集まる場。デイキャンプやお楽しみ会など、趣向を凝らした楽しい行事が目白押しです。



春は新緑、秋は紅葉が楽しめる「けやき通り」。雄大な樹形の美しさが、見る人の心をやわらげてくれる

常盤平さくらまつり

4月第1週の土曜・日曜

常盤平駅から五香駅へと続く桜のトンネルは絶景。各種パレードやチャリティライブ、イベントなどを盛大に開催。市内外から数十万人が訪れます。

おすすめ
イベント



五香駅周辺には、いくつもの商店街が広がっていて、魅力的なお店が揃っている

五香



GOKO

数多くの商店街が広がるエリア。子育てをサポートする施設も！

子育てフェスティバル

毎年1回、2月下旬～3月上旬の日曜

お子さんと一緒に遊べるコーナーや、保育所(園)・幼稚園情報、子育て相談など、松戸市の子育てに関する情報が一堂に揃うイベント。

おすすめ
イベント



親子の遊び場やお子さんの発達についての相談や診療も行う「ふれあい22」(上)。毎年1回、松戸市内の子育て関連団体がここに集結して行うイベント「子育てフェスティバル」も大人気(下)



「常盤平さくらまつり」の会場としても知られる五香エリア。五香駅周辺にはスーパーや商店街が多く、毎日のお買い物や飲食に便利。駅から少し離れたところには、おしゃれなカフェも出店し、のんびり散策するのも楽しいエリアです。駅から徒歩15分ほどのところにある「ふれあい22(松戸市健康福祉会館)」には、子ども達の発達についての相談場所であることも発達センターや、乳幼児の親子が集うおやこDE広場も揃っていて、子育て中のママ・パパの強い味方。「商店街がいっぱいあって生活に便利な上に、一戸建ての価格がお手頃だと思」と話すファミリーも。

■ 松戸って、やさしい



愛嬌が漂う六実駅。駅周辺には美味しいカフェやパン屋さんもある



普段は往来の多い片側2車線の道路が、毎年桜まつりの2日間だけ「歩行者天国」に变身。イベントの他、フリーマーケットもズラリと並び

六実エリアは自然が多く、緑豊かでのどかな地域。松戸市内で唯一の東武野田線沿線となるため、柏や船橋への移動が多い人にとって便利なエリアです。一戸建てに住むファミリー層も多く、六実駅から少し離れた六高台地域には、市役所の支所や市民センター・図書館分館などが揃っています。スポーツ好きな人にオススメなのが、「クリンセンター」内のスポーツ施設。テニスコートなどがあり気軽に使えるのがうれしいとの声も。六実駅から徒歩5分ほど、六高台保育園の中にある「CMS子育て支援センター」はママのリフレッシュ空間としても人気で、安心して子育てができるようサポートしてくれます。

六実桜まつり

4月第1週の土曜・日曜

1kmほど続く桜並木で開催。パレードやカラオケ大会・地元芸能など、元気でアットホームな雰囲気の人気で、毎年多くの人で賑わうお祭り。

おすすめイベント

緑豊かでのどかな住宅地。スポーツも子育ても楽しみたい

矢切

YAKIRI



都内に唯一残る貴重な渡し場「矢切の渡し」。対岸の柴又とを結ぶ江戸川の渡し船



矢切小学校では、毎年児童全員で田植えをするのが春の伝統行事。秋にはお米を収穫して、みんなで美味しくいただく

揃っています。

歌謡曲で有名な「矢切の渡し」で知られる矢切エリア。伊藤左千夫の「野菊の墓」の作品の舞台としても知られ、地元では毎年、ヒロインの民子にちなんだ「ミズ・民子コンテスト」も開催されています。東京スカイツリーが近くに見えるほど都心との距離が近いにもかかわらず、「矢切ねぎ」をはじめとした農家さんの畑と、閑静な住宅地が広がっています。親子3世代で暮らす人が多いのも、矢切ならではの「ほっとする風景」の中で暮らせるからでしょうか。「総合福祉会館」には、図書館分館や矢切公民館、まつど市民活動サポートセンターなどが揃っています。

矢切ビールまつり

8月第1週の水曜・木曜

矢切駅前広場で生ビールやおつまみなどを販売、ステージでの各種イベントが楽しめる夏の夜の風物詩。「ミズ・民子コンテスト」も同時開催!

おすすめイベント

下町情緒あふれる川のある景色。今も変わらない、ほっとする場所



太くて甘み抜群、高級品として人気の「矢切ねぎ」。ねぎ畑の向こうには、東京スカイツリーが見える



東松戸駅から徒歩約8分の「東松戸ゆいの花公園」は、花いっぱい癒やしスポット。講座やイベントを定期的に開催(左)。駅から徒歩5分ほどの「東松戸中央公園」にある遊具は子どもたちのお気に入り!(上)

松戸って、やさしい

東松戸



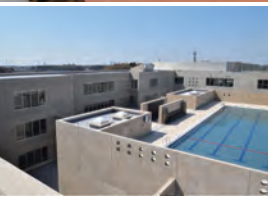
HIGASHIMATSUDO

都心も成田も羽田もアクセス抜群。
利便性と自然が共存する新しい街。

JR武蔵野線と北総線の両方が利用できて、都心と成田・羽田空港へのアクセスの良さが人気の東松戸エリア。新しいマンションや新築の一戸建て、スーパーや飲食店が増えるなど、駅前開発が日々進んでいて、子育てファミリーが急増中です。お子さんの増加に伴い、2016年4月には、松戸市内で29年ぶりとなる新設小学校「松戸市立東松戸小学校」が開校。子どもたちは、ピカピカの校舎で楽しい学校生活を送っているようです。近くには、季節の花々が美しい「東松戸ゆいの花公園」や緑いっぱいの森など、まだまだ多くの自然が残されています。



教室も机もピカピカ、デザインが光る東松戸小学校。子どもたちが大好きなプールは体育館上の4階部分に



結い(ゆい)の花フェスタ

5月下旬または6月上旬の土曜または日曜

咲き誇る花に囲まれて音楽演奏やクイズ、スタンプリリー、フラワーアレンジ体験などが楽しめる。

東部地区 東松戸まつり

9月下旬の土曜

数多くの屋台やフリーマーケットが並び、プラスバンド演奏やフラダンス等、楽しい催しが盛りだくさん!

おすすめ
イベント

松戸市で暮らす & 育てる やさしい、うれしい、お役立ち情報

無料で
配布中

まつど子育てガイドブック

松戸市での妊娠・出産から子育てに関する最新情報がぎゅっとつまった1冊。お子さんの健康・相談・一時預かり・遊び場や、保育所(園)や幼稚園・医療機関の一覧などを掲載。子育て支援施設や公園などの市内施設が1枚にまとまったガイドマップ付き!

※松戸市役所の市民課や子ども政策課・市内の各支所・市内保健福祉センター・行政サービスセンター(松戸駅構内)で配布しています。



無料で
配布中

松戸市版幼児家庭教育パンフレット

脳トレで有名な川島隆太氏が監修した、松戸市独自の幼児教育パンフレット「まつどっ子 未来のために今」。未就学児のお子さんをもつ保護者の方に読んでもらいたい内容が盛りだくさん!

※松戸市文化ホール・松戸市青少年会館・矢切公民館などで配布しています。



最大
100
万円

松戸市子育て世帯親元近居・同居住宅取得補助金

松戸市内に親世帯が住んでいるママ&パパ必見! 今後、松戸市内で親との同居や近居を考えていて、新しくお家やマンションなどを購入する子育て世帯(出産予定~中学生以下のお子さんがある世帯)を応援! これから住宅を取得する際の費用の一部を補助します!

住宅取得に関する契約を締結する前に「事前相談書」を松戸市役所に提出する必要があります。契約前に事前相談を!

最大100万円支給

同居 75万円
または
近居 50万円

内訳 + 市外から松戸市へ転入 25万円

お問い合わせ/松戸市役所 住宅政策課
☎ 047-366-7366

松戸市公式ホームページ

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>



松戸市の暮らしの情報や各種手続き、子育てサービスなどの市政情報から、戸定邸や21世紀の森と広場などの施設情報までお知らせしています。



松戸市へようこそ！ 引越し(転入)をお考えのファミリーへ

松戸市への引越しを考え中の子育てファミリーの方向けに、転入手続きやごみの出し方などへのリンクの他、松戸市の子育て支援サービスを、わかりやすく1ページにまとめました！左のQRコードからどうぞ！

松戸市子育て情報サイト まっどDE子育て

松戸市の
子育て情報が
いっぱい！

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/kosodate/matsudodekosodate/>

松戸市の子育てに関するさまざまな情報や取り組み・魅力などを発信しています。子育て支援や保育所(園)・幼稚園の情報、施設やイベントの情報などが充実！ママ&パパの強い味方です。



インターネットラジオ番組 ラジオポワロ

<http://www.fmmatsudo.com/>

地元・松戸市の街の情報をアットホームな雰囲気でお届けしています。市民の皆さんがゲストとして登場することも！ポッドキャストで一気に聴けます。

インターネット
で、いつでも
聴けるので
ぜひ！

インターネットのポッドキャストラジオ「ラジオポワロ」を運営しています。大好きな松戸市を元気にするツールとして、さまざまな地域情報を発信中！(まっどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・寺田一彦さん(左)、上條榮子さん(右))



まっどDE子育てアプリ 母子モ

予防接種のスケジュール管理、母子健康手帳の記録、松戸市のイベント情報を提供しています。出産や育児のアドバイスをお届けする「きずなメール」の配信開始も予定しています。



アプリの入手はQRコードから！

費用
無料

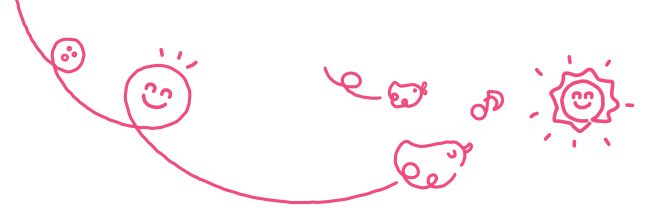


Android
対応 OS
Android4.1 以上



iOS
対応 OS
iOS8.0 以上

※このアプリは母子健康手帳を補完するもので、健診や予防接種の際は、市が交付した母子健康手帳が必要です。



まつどらしい「やさしい」って……

街
が
やさしい

- ほっとできる → 心をほっとさせてくれること
- 個性が楽しい → 誰でも受け入れてくれること
- 受け継いでる → 魅力を受け継いでくれること
- つながってる → つながりを広げてくれること
- 素敵な発見！ → あっ!と発見させてくれること
- 意外と便利！ → 便利に生活させてくれること

人
が
やさしい

市民のみなさんと松戸市が一緒になって、
松戸の魅力や、松戸らしい“やさしい暮らし”を見つけて情報発信しています

公式ホームページ「まつどやさしい暮らしラボ」

<http://matsudo-yasashii-labo.jp/>



まつどやさしい暮らしラボ
ホームページ
QRコード

市民の皆さんが記者になって、取材して、記事にして公開しています。
市民記者ならではのキラリと光る視点でお伝えしています！

公式 Facebook ページ「まつどやさしい暮らしラボ」

<http://www.facebook.com/matsudoyasashiilabo.jp>

